

東海支部第 82 回塑性加工懇談会
レーザーを利用した塑性加工の技術開発動向

日 時: 平成 29 年 1 月 27 日(金) 13:00~17:00

会 場: 刈谷市産業振興センター 小ホール
[〒448-0027 愛知県刈谷市相生町 1 丁目 1 番地 6
電話 0566-28-0555(代表)]

交 通: JR:東海道線「刈谷駅」下車徒歩5分. 極力公共交通機関をご利用下さい.

協 賛: 精密工学会, 日本機械学会, 日本金属学会, 型技術協会, 日本鉄鋼協会の各東海支部, 自動車技術会中部支部, 型技術協会, 日本鍛造協会

趣 旨: レーザは加工をはじめ, 測定, 医療分野など多くの分野にて適用されています. 当初レーザーは発熱作用を利用した適用が主でありましたが, 最近では従来の連続波レーザーから発振器の進歩により, 断続的な点滅として光を出すパルスレーザーが普及してきています. パルス幅の短いパルスレーザーは誘導衝撃波と呼ばれる力学的な作用を起こすことができ, これを塑性加工に利用する研究も進められています.

本懇談会では, レーザを塑性加工の分野に適用した最近の開発・実用化動向を紹介頂きます.

プログラム:

司 会: 新日鐵住金(株) 竹林 浩史君

開会の挨拶: (13:00~13:05)

日本塑性加工学会東海支部長 黒田 吉孝君

(1) レーザ誘起衝撃波の塑性加工への応用 (13:05~13:45)

静岡県工業技術研究所 鷺坂芳弘 君

(2) レーザ切断材の曲げ加工時に発生する

長手反り抑制技術の開発 (13:45~14:25)

(株)アマダ 金英俊 君

(3) レーザ加工パンチによる複数形状

一括せん断工法の開発 (14:25~15:05)

(株)小松精機工作所 白鳥智美 君

< 休 憩 > (15:05~15:15)

(4) レーザによる炭素繊維強化プラスチックの加工

(15:15~15:55)

(株)最新レーザー技術研究センター 杵名宗春 君

(5) レーザ超音波法による鋼板材質計測技術の開発

(15:55~16:35)

東芝三菱電機産業システム(株) 佐野光彦 君

(6) 総合討論 (16:35~17:00)

司会 (株)デンソー 大野 哲生君

定 員:100 名

参加費: 会員 5,000 円(協賛学協会を含む, 学生会員は半額), 非会員 8,000 円

申込方法: E-mail または FAX にて「東海支部第 82 回塑性加工懇談会申込み」と題記し, (1)氏名, (2)勤務先(名称・部課名), (3)通信先(〒, 住所, 電話, FAX, E-mail), (4)会員資格(所属学協会および会員種別)を明記して, 下記(a)までお申し込み下さい.

※ 参加費は参加券・請求書を受領後に下記(b)へ振込にてご送金下さい. 請求書受領後の返金はありません.

※ 連絡には通常 E-mail を使いますので, できるだけ E-mail でお申し込み下さい.

(a) 申込先: 日本塑性加工学会 東海支部

(庶務幹事:小森 和武)

大同大学 工学部 総合機械工学科

E-mail:tokai@jstp.or.jp

TEL:(052)612-6111, FAX:(052)612-5623

(b) 振込先:三菱東京 UFJ 銀行 金山支店

普通預金口座:0008932

口座名義:日本塑性加工学会 東海支部